

上越市立八千浦中学校 学校だより



携帯版 HP



令和6年4月12日（金）発行 4月号 題字 校長（やちほあい）

令和6年度のごあいさつ

校長

春の陽気とともに桜のつぼみがほころび、淡いピンクの花が数多く開いた4月8日、八千浦中学校の入学式を挙行了しました。21名の新入生を迎え、全校生徒71名、教職員25名で令和6年度の八千浦中学校がスタートしました。保護者の皆様、お子様の御入学、御進級、誠におめでとうございます。

私は今年度、糸魚川市立青海中学校より赴任いたしました。糸魚川市出身、直江津在住25年です。東京、大阪の民間企業勤務4年を経てUターンしました。よろしくお願いします。教育目標「和同を重んじ向上をめざし真理を追究する生徒」に基づき「自信と信頼関係を基盤に、積極的に目標に挑戦する生徒」の育成を目指します。言い換えると「自分の良さ、仲間の良さ、ふるさとの良さを知り、自信と誇りをもって夢に向かう生徒」であってほしいと考えています。八千浦の宝である生徒たちの健全育成に、全職員が全力で取り組みます。保護者の皆様、地域の皆様の御理解と御協力をお願い申し上げます。

入学式 新入生誓いの言葉

新入生代表

今日は、私たちの入学をたくさんの方から祝っていただきありがとうございます。私たち21名は、今日から八千浦中学校の生徒となります。今、とても緊張し、中学校の生活や学習についていけるのか不安な気持ちもあります。しかし、仲間と共に新しい世界で新しい生活が始まると考えると、わくわくした気持ちにもなります。

私は中学校で頑張りたいことと楽しみたいことが2つあります。1つ目は部活動です。私はこれまでやってみたかった卓球部に入りたいと思っています。部活動の中で先生方や先輩方などに関わり合い、自分の力を高めたいと思います。日々の練習にも精一杯取り組み、いろいろな体験をしたいです。

2つ目は体育祭です。紅軍と白軍に分かれて応援し合う応援合戦や、全学年が協力してバトンをつなぐリレーがとても楽しみです。どの学年の人とも協力し合い、体育祭を思い切り楽しみたいと思います。私たち21名は伝統ある八千浦中学校の生徒として友達や先輩方との関わりを大切に、何事にも努力することを誓います。先生方、先輩方、そして家族や地域の皆さん、これからの温かな励ましと御指導をよろしくお願いいたします。

令和5年度末8 転出職員

(転出) お世話になりました。

校長	上越市立雄志中学校へ
教諭	上越市立城西中学校へ
教諭	柏崎市立鏡が沖中学校へ
教諭	長岡市立西中学校へ
講師	上越市立柿崎中学校へ
講師	上越市立城西中学校へ

令和6年度初 転入職員

(転入) よろしくお願ひします。

校長	糸魚川市立青海中学校より
教頭	妙高市立新井中学校より
教諭	上越市立直江津中学校より
教諭	上越市立大島中学校より
講師	上越市立潮陵中学校より
講師	上越市立大島中学校より
介護員	上越市立大湊町中学校より

八千浦中の教育課程について

(確かな学力の育成と評価は)

- 「知識・技能」(基礎学力) 定着のために定期テストをやめ、より短いスパンで学習の定着を確認する単元テストを実施します。
- 「思考力、判断力、表現力」を育成し深い学びを実現するため、パフォーマンス課題(暗記だけでなくレポートやプレゼンテーションなどによる総合的な学習)に取り組み評価に生かします。

(豊かな心の育成は)

- 学校運営協議会や八千浦学園との協働、地域連携を行います。
- 職場体験、絆遠足など、地域や小学校との連携、交流により社会性を育みます。
- 全ての学年で年間2回の保護者面談を実施し、学習や生活について説明したり連携したりします。

(健やかな体の育成は)

- 保健体育の授業、体育祭などの学校行事で計画的に体力向上、運動機会の充実をめざします。
- 心身の成長過程を考慮して、毎日の下校時間を16時45分とし、週3日を5校時として、週3日は115分の部活動時間を確保します。

題字「八千浦愛(やちほあい)」について

私の自宅から学校へ車を走らせると、港からつづく穏やかな海辺の街、住宅や商店が立ち並び温かい人々が暮らす街があります。海辺の街に生まれ育った私にとって、そのような八千浦の街をととても美しい、素晴らしいと感じました。

八千浦中の生徒たちには、ふるさと八千浦の良さを認識してほしい。ふるさとを愛して、ふるさとや自分に自信をもってほしい。自信をもつことで他者に思いやりをもち、恥ずかしがらずに堂々と自分の夢を語ってほしい、という思いが通勤途中に感じられ、自然と浮かんだ言葉が「八千浦愛」でした。

生徒たちに「郷土愛＝八千浦愛」と「自己有用感(自分に自信をもち、他者の力になることができる感覚)」を育みたいと強く感じました。